

防災施設

- ・ 大阪府広域医療搬送拠点 八尾SCU
- ・ 津波・高潮ステーション
- ・ 大阪府北部広域防災拠点備蓄倉庫



- 所在地 八尾市空港一丁目
- 敷地面積 13,674平方メートル
- 建築面積 416平方メートル(SCUのみ)
- 延床面積 488平方メートル(SCUのみ)
- 構造階数 鉄骨造 平屋建
- 工事期間 平成23年9月から平成24年3月
- 設計 株式会社汎設計
- 施工 株式会社藤井工業

東側に隣接する大阪府中部広域防災拠点は、災害発生時はヘリコプターを活用した物資の輸送や全国からの応援要員を受け入れるなど活動拠点として重要な役割を果たします。

また、南側は八尾空港をはじめ、陸上自衛隊中部方面隊、大阪府警察本部航空隊、大阪市消防局航空隊の拠点があり、災害発生時には各機関が連携して災害応急活動を行うことにより、広域的な防災・災害基地として機能します。

そのような立地条件にある防災拠点にSCUを整備することで防災拠点との連携・自衛隊や府警航空隊等のヘリコプターの活用などから重症患者の広域搬送が可能となり救命率の向上が見込めます。また、DMAT(災害派遣医療チーム)によるSCU活動の訓練活用も期待されています。



- 所在地 大阪市西区江之子島二丁目
- 敷地面積 4,871平方メートル
(西大阪治水事務所敷地含む)
- 建築面積 724平方メートル
- 構造階数 鉄筋コンクリート造 平屋建
- 工事期間 平成20年12月から平成22年10月
- 設計 八千代エンジニアリング株式会社
- 施工 株式会社S A N P O U

「津波・高潮ステーション」は西大阪治水事務所に併設される展示棟で、かつて大阪を襲った高潮や、近い将来必ず大阪を襲うと言われている南海トラフ巨大地震と津波について、正しい知識を取得していただくとともに、地震、津波発生時の対応などについて学べる、広く開かれた施設です。



- 所在地 吹田市千里万博公園
- 敷地面積 1,800平方メートル
- 建築面積 1,100平方メートル
- 延床面積 2,200平方メートル
- 構造階数 鉄骨造 地上2階建
- 工事期間 平成15年4月から平成16年3月
- 設計 株式会社高橋上田設計事務所
- 施工 株式会社エーユー

本施設は、府域3ヶ所で整備をすすめている広域防災拠点のうち、淀川以北の地域を対象に整備した施設で、食料や生活必需品などを備蓄するとともに、災害発生時には備蓄物資の供給と救援物資の集配の拠点となります。

また、文化的、そして創造性の高い建築物の多い万博記念公園内での建築となるので、環境に配慮し、周辺の景観と調和するように計画しました。